

公益財団法人仁科記念財団
第8回理事会議事録

1. 日時 平成25年10月31日(木曜日) 17時00分～18時00分

2. 場所 東京都文京区本駒込二丁目28番45号
公益社団法人日本アイソトープ協会 第1会議室

3. 出席 総数8名(理事現在数10名)

出席理事:

家 泰弘 江澤 洋 小林 誠 鈴木増雄
永宮正治 仁科雄一郎 矢野安重 山田作衛

以上8名

出席監事:

池田長生

以上1名

出席選考委員:

藤川和男(委員長)

以上1名

4. 議事の経過と結果

定刻、小林理事長が議長となり、出席理事数が定款第37条3項に定める定足数6名に達していることを確認の上、理事会開会を宣言した。

(1) 議長報告

小林理事長より、本年度上半期に開催された運営会議・運営諮問委員会の議事録に基づいて、理事長および常務理事の業務執行状況報告があった。また12月6日(金)15:00～17:00、お茶の水大学理学部3号館701室にて開催される第59回定例仁科記念講演会「量子論の一世紀」への参加の呼びかけがあった。

(2) 議案審議

第1号議案:平成25年度仁科記念賞決定の件

議事に先立って藤川仁科記念賞選考委員長より「平成25年度は10件の応募があり、これらについて慎重に審議した結果、①香取秀俊氏(49歳) 東京大学大学院工学系研究科教授 理化学研究所主任研究員:光格子時計の発明 ②高橋義朗氏(49歳) 京都大学大学院理学研究科教授:イッテルビウム超低温量子系の創出 ③近藤敬比古氏(69歳) 高エネルギー

加速器研究機構特別教授・小林富雄氏（63 歳）東京大学素粒子物理国際研究センター教授・浅井祥仁氏（46 歳）東京大学大学院理学系研究科教授：ヒッグス粒子発見に対する貢献、の 3 件を受賞者として」旨報告があり、審議の結果、全出席理事異議なく、本財団仁科記念賞規程第 6 条第 2 項に従い、選考委員会提案通り平成 25 度仁科記念賞受賞者を決定した。

以上で議事を終了し、本理事会の議事録署名人は定款第 40 条に則り議長のほか池田監事とすることとした後、議長 本理事会の終了を宣し閉会した。

以上の議事録が正確なものであることを証するため、議事録署名人、下記に署名捺印する。

平成 25 年 10 月 31 日
公益財団法人仁科記念財団 第 8 回 理事会

議 長

小林
小林



署 名 人

池田長生
池田長生

